

## モンベルフレンドフェアin横浜へ出展



神奈川横浜（パシフィコ横浜）において【モンベル創業50周年記念祝賀会】が開催され、平沢町長が宮下県知事ほか、白神関連町村長とともに参列しました。また、同会場で引き続き【モンベルフレンドフェア】が開催され、「フレンドエリア白神山地（深浦町）」の当町ブースでは、アオーネ白神十二湖が【ふかうら雪人参ジュース】と【青池サイダー】の試飲販売を行ったほか、雪人参関連商品も販売。加えて、町のPR動画放映や町ガイドブック1,000部を配布するなど、2日間で約16,500人が訪れた来場者へ白神・十二湖の効果的なPRができました。

令和8年1月31日（土）・2月1日（日）には同様のフェアが青森市マエダアリーナにおいて開催予定です。

7/5・6

## 地域の未来を考えよう

大戸瀬中学校の3年生17人が、今年から岩崎地区の集落支援員として活動している浪岡支援員から、地域に関わる仕事を通じて感じる魅力や課題などについて講話を受けました。

浪岡支援員は集落支援員という制度の概要や自身の生い立ち、今までの経歴などを説明。地区ごとの高齢化率の現状や集落支援員に着任する前に進んでいた地域おこし協力隊としての活動実績、その中で感じたことを生徒たちへ伝えました。

講話後は、浪岡支援員の経験を生かしたうどん教室も開催され、生徒たちは初めてのうどん作りを楽しんでいる様子でした。

7/7



出場する選手の皆さん

## 県民体育大会壮行式

町民文化ホールで第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会へ向けた壮行式が開催されました。

深浦町からは昨年優勝したママさんバレーや相撲、ゲートボールの3種目のほか、軟式野球やサッカーなど10種目に出場します。平沢町長から選手団団長の深浦町スポーツ協会会長の柴田一喜さんへ団旗が伝達された後、選手代表として陸上競技の佐藤大樹さんが選手宣誓を行い、それぞれの種目において試合への決意を新たにしました。

大会は7月19日、20日、21日、26日、27日に行われ、各種目の結果や総合成績は来月の広報で紹介する予定です。

7/8

## 有害鳥獣対策用の花火が贈呈されました

この度、つがるにしきた農業協同組合から深浦町へ、ロケット花火835袋（16,700本）が寄贈されました。つがるにしきた農業協同組合の山中組合長は「有害鳥獣の追い払い、農作物被害の軽減に役立ててください」と、平沢町長へ目録を手渡しました。目録を受け取った平沢町長は「有害鳥獣対策の推進にご協力いただき、ありがとうございます」と感謝を述べました。

寄贈いただいた花火を役場本庁舎及び大戸瀬支所、岩崎支所に配置し、有害鳥獣被害にお困りの方に配布するなどして、有効に活用させていただきます。

7/8



平沢町長に目録を手渡し、つがるにしきた農業協同組合の山中組合長(右)

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122



給食を食べる認定こども園みよし保育園の園児たち

## 町内の保育園で給食費の無償化開始

深浦町では、子どもたちの食育の推進と保護者の負担軽減を図るために、7月1日から「深浦町保育所等主食費補助金」を開始しました。町内の保育園・子ども園に、3～5歳児の人数分の主食費（お米など）を補助し、園内で炊飯を行い、炊き立てのご飯を子どもたちに食べてもらえるようになりました。

昨年10月から行っている「町保育所等副食費無償化補助金」では、給食のおかずに係る費用を補助しており、今回、主食費の補助を開始したことで町内の保育施設に通う3～5歳児の給食費無償化を達成することができました。

7/1~

## 深浦町赤十字奉仕団総会・研修会

深浦町赤十字奉仕団総会及び研修会が役場町民文化ホールで行われました。総会には46人が出席し、総会後の研修会では炊飯袋（ハイゼックス）を使用した非常食作りや役場総務課の福田危機管理専門員から、深浦町の地震と津波に関する講話を受け、講話後には、段ボールベッドとポップアップテントの組立・設置体験を行いました。

昼食では、研修会で自分たちが準備した炊飯袋（ハイゼックス）で炊いたお米と岩崎地区奉仕団によるカレーの炊き出しを行い、有事の際の対応を確認しました。

7/2



避難時用のポップアップテントの設置を体験する参加者たち



〇×クイズの回答を考える児童たち

## 租税教室が行われました

修道小学校の6年生を対象に、町の税務担当職員が講師となって租税教室が開催されました。授業では「税金の使い道」「税の役割・種類」「税金の必要性」などについて、〇×クイズを交えながら楽しく学びました。また、「税金のない世界」について、アニメを見ながら考え、自分たちの生活においてさまざまなところで税金が役立っていることも学びました。

児童たちは「1億円の税金があったらどうしますか?」と質問されると、「給食を豪華にする」「水道代を無料にする」と答えていました。

授業の最後では、1億円の札束の見本が用意され、児童たちは実際に持ってみてその重さに驚いていました。

7/3